

2010湖っ子食育大賞



食育大賞は彦根市立城東小学校に決定！

滋賀県教育委員会では、児童生徒が正しい食事のとり方や望ましい食習慣を身に付け、生涯にわたり心身ともに健康で生き生きとした生活を送れるよう、学校を中心に計画的・継続的な食に関する指導の充実を図るとともに、家庭・地域とも連携した食育を推進しています。

平成19年度に学校や園の特色を生かした優秀な食育の取組みを表彰する「湖っ子食育大賞」が創設され、平成22年度は、県内から22校園の応募があり、審査の結果、食育大賞には彦根市立城東小学校が決定しました。

～受賞校の概要～

食育大賞 彦根市立城東小学校

『学校給食ニュース』で「旬」・「地元産」を情報発信！』をテーマに、学校給食に地場産物を使用する時には、地場産物の栄養や旬、生産者の思い等をわかりやすくカラフルに書いた「学校給食ニュース」を作成して各学級に配布したり、彦根産の米や梨等の栽培や収穫の様子を展示したりして、地場産物の情報提供に積極的に取り組んでいます。また、保護者向けのお便りや、給食委員会の取組みにも「学校給食ニュース」や展示物が活用されています。

その結果、児童に感謝の気持ちが生まれ、給食の残食量が減ったり、児童や保護者の食に対する興味や関心が高まりました。



優秀賞 近江八幡市立島幼稚園

『祖父母交流などを通して、心も体も元気な子どもの育成を目指す』をテーマに、幼稚園畑の栽培年間指導計画に基づいて祖父母との交流を図る 収穫した野菜を使って祖父母や保護者とともに調理して食べる 毎月「生活リズムカード」による調査を行い、園児の食育等に関する実態を把握する 保護者を対象にした食育研修や親子で調理実習を行う等の取組みをしました。

その結果、園児の野菜への関心が高まり、嫌いな野菜を食べられたり、祖父母へ感謝の気持ちを持てたりすることができました。また、朝食に副食の摂取を心がける保護者も増えてきました。



優秀賞 大津市立瀬田東小学校

『いのちや健康の大切さを理解できる子の育成を目指して』をテーマに、校内健康教育部会を毎月1回開催し、全校で取り組む食に関する指導の実施 給食委員会を中心にした活動 給食時間等における指導の工夫 家庭や地域と連携した取組みに等、さまざまな取組みを実施しました。

その結果、教職員の食育に対する意識がより向上し、日々の給食指導につながりました。また、児童に食べ物を大切に感謝する気持ちが育ち、給食の残食量が低下するなど、児童の意識の向上と行動の変容がみられました。



優秀賞 東近江市立能登川東小学校

『みんなで育てる食の力』をテーマに、4年間、学校給食に地場産物を取り入れ、児童と生産者が触れ合う機会を作る 教科等での食に関する指導を行う お便りの配布やケーブルテレビ等を通じて保護者や家庭、地域への食育の発信等を積極的に行いました。

その結果、地域(大中)で採れた野菜の購入量が年々増加しています。また、食べることについて児童の関心が高まり、生産者等に対する感謝の気持ちも持つようになりまし。そして保護者の食への関心も高まってきました。



優秀賞 長浜市立西浅井中学校

『ふるさとを愛し仲間とともに、心豊かでたくましく成長する生徒を育む食育をめざして』をテーマに、食に関する指導の実施 食育の日の取組み 給食委員を中心にした給食の残食をなくす取組み 食育掲示コーナーに給食レシピを置いたり食育研修会の開催等による家庭と連携した取組みを行いました。

その結果、朝食を毎日食べる生徒の増加や12時以降に寝る生徒の減少、給食で嫌いな食べ物を全部食べると答えた生徒の増加、給食の残食量の減少などに顕著な成果があり、食に関して会話をしている生徒も増えてきました。



湖っ子食育推進事業 支援・協力
財団法人 滋賀県学校給食会（副賞）
県立信楽高等学校・県立瀬田工業高等学校（表彰楯製作）

